

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1-①	法人の理念はあるが、グループホームの理念の作成ができていない。	法人の理念を下に地域密着型サービスと言う部分を理解し、理念の中に盛り込む。	毎月1回のフロア会議で、マトリックス等の方法を使用し、なるべく多くのスタッフが参加してディスカッションして決めていく。	6ヶ月
2		ケアカンファを実施しているが、内容が陳腐化している。	ケアカンファでスタッフが個別ケアを深く掘り下げて観察ケアができるよう学びの場にしていく	ケアカンファには、管理者が必ず入り認知症の個別ケアの視点が持てるよう、気づきを与える質問をしケアプラン作成に繋げていく	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。